



2024年12月、新モジュールリリース予定

収録資料概要

提供元: チャタムハウス(王立国際問題研究所)

収録ページ数: 85,000 ページ※

(1,800の会議・講演の資料、雑誌120号、900の概説資料・報告書・パンフレットを上記ページ数に含みます)

※上記のうち80%は、本アーカイブによる独占提供です。

収録内容:

会議録(音声記録、トランスクリプト、映像資料)、専門家によるコメント、定期刊行物(*International Affairs*, *The World Today*)、書籍(Chatham House books)、その他報告書、概説資料、パンフレット

収録年代: 2009年から2019年

リリース時期: 2024年12月を予定※

※提供元の都合により、リリース時期は変更となる場合もございます。

研究分野例: 21世紀の世界史、国際関係、トランスナショナル・スタディーズ、国際政治経済、サイバーセキュリティ、気候変動、国際法、国際機関、地域研究(中東、アフリカ、ロシア、ヨーロッパ、アジア、アメリカなど)

Chatham House Online Archiveのリリース済みモジュール:

- モジュール 1: 1920 - 1979
- モジュール 2: 1980 - 2008

モジュール3と同様に、チャタムハウスの刊行資料と内部文書を収録します。

契約形態:

- モジュール毎にご契約が可能です。
- 在籍者数(教員、大学院生、学部生の総数)により価格が異なります。
- 年間講読または恒久アクセスライセンス(買切り)にてご契約いただけます。維持料金はかかりません。(モジュール1および2は、契約初年度より維持料金が発生します)
- バックアップデータおよびテキストマイニング用のデータを、別途ご購入いただけます。
- 個別にお見積申し上げますので、弊社の最寄りの営業部/所まで、お問い合わせください。

国際問題に関する世界最高のシンクタンク チャタムハウスのアーカイブデータベース

CHATHAM HOUSE ONLINE ARCHIVE, MODULE 3:2009-2019



待望の新モジュール、 Module 3 : 2009-2019年が2024年12月にリリース

センゲージ ラーニング社Gale提供、チャタムハウス(王立国際問題研究所)の刊行資料と内部文書を電子化して提供する**Chatham House Online Archive**より、2009年から2019年分まで、11年分の資料を搭載するモジュール3が新たにリリースされます。

チャタムハウスは、国際問題に関する研究・分析で高い評価をうけているイギリスのシンクタンクであり、本データベースは、チャタムハウスより刊行された世界的な権威を持つ定期刊行物、書籍、パンフレット、会議資料など、初めて電子化された資料も多数収録します。国際問題の専門家の講演やセミナーを記録した貴重な音声記録もご提供します。

21世紀初頭をカバーするモジュール3は、オバマ大統領の就任、アラブの春、2014年のウクライナ紛争、イギリスのEU離脱を指すブレグジット、国際通貨危機、トランプ大統領の就任など、近年に世界で起きた出来事を取り上げます。

日本販売総代理店

BOOKS
KINOKUNIYA 紀伊國屋書店

デジタル情報営業部

〒153-8504 東京都目黒区下目黒3丁目7番10号
TEL: 03-6910-0518 e-mail: online@kinokuniya.co.jp

チャタムハウスとは -戦争回避のために、パリ講和会議から誕生したシンクタンク-

イギリスの民間のシンクタンク、王立国際問題研究所(Royal Institute of International Affairs)は、かつて宰相ウィリアム・ピットが居住した「チャタムハウス」に本拠を置いていることから、その建物名が俗称として用いられます。1920年の創設以来、国際問題に関する研究、情報交換等を中心に幅広い活動を続けており、国際問題に関する世界有数の民間のシンクタンクとして、高く評価されています。

チャタムハウスの起源は、第一次世界大戦後のパリ講和会議(1919年)まで遡ります。同会議に出席したイギリス代表団とアメリカ代表団から、将来の戦争回避のために国際問題を研究する国際問題研究所の構想が生まれ、翌1920年にイギリス代表団により、ロンドンにイギリス国際問題研究所が設立、1926年に、王立国際問題研究所となりました。



チャタムハウスの多彩な活動分野

国際政治の課題に対し、独自且つ厳密な視点を提供します。*画像はイメージです



エネルギー、環境、資源



保健・人口



国際経済・財務・投資



国際法



安全保障、戦争、紛争



国際政治



国際連合



ビジネス・貿易



通信・メディア

Module 3に収録される講演の例

各国の首相、大統領、外務大臣、外交官、軍高官、大学教授など、国際問題の専門家の講演やセミナーを記録した資料が収録されます。本モジュールに収録予定の講演の一部をご紹介します。

- 2011年9月9日、クリスティーヌ・ラガルド(国際通貨基金専務理事)
講演タイトル: Challenges for the Global Economy
- 2012年11月26日、ラシード・ガンヌーシ(穏健派イスラム政治運動のアンナハダ代表)
講演タイトル: After the Revolution: Prospects for Tunisia
- 2015年6月11日、ムランボ＝ヌカカ(国連事務次長、UN Women事務局長、南アフリカ共和国副大統領(2005年～2008年))
講演タイトル: Gender Equality: 50-50 by 2030
- 2015年6月17日、アトワーン・アブドルバーリ(政治的なメディアであるRai al-Youmの編集長、Islamic State: The Digital Caliphate著者)
講演タイトル: ISIS: Marketing Terror
- 2016年2月10日、パウロ・クリムキン(ウクライナ外務大臣)
講演タイトル: Ukraine's Security Challenge: Is Minsk II a Viable Pathway for Peace?"
- 2017年7月18日、ステファニー・フランダース(JPモルガン・アセット・マネジメントのチーフ・マーケット・ストラテジスト)
講演タイトル: What Happens if the UK Leaves the EU without a Deal?
- 2017年11月3日、ベンヤミン・ネタニヤフ(イスラエル首相)
講演タイトル: Israel's Foreign Policy Priorities
- 2018年7月19日、康京和(韓国外交部長官)
講演タイトル: The Future of the Korean Peninsula
- 2018年10月10日、ジョー・バイデン(前アメリカ副大統領)
講演タイトル: A Vision for the Future of the Transatlantic Relationship